

環境・衛生管理対策の研修会を開催しました

みえ中央市場マネジメント(株)
市場協力会

三重県地方卸売市場におきましては、関係事業者の皆さまのご努力、ご協力をいただきながら、きれいな市場づくりに取り組んでいます。

こうした当市場内の取組を、関係事業者の皆さまが情報共有することなどによりまして、きれいな市場づくりへの取組の、さらなる向上をめざすため、さる3月9日(月)に、「環境・衛生管理対策等に関する研修会」を開催しました。

対象は、43事業者でした。

研修会の概要は、次のとおりでした。

1 市場協力会の主な取組

主な取組として、フォークリフトの安全対策として、共用エリアにおける歩行者通路の確保や一時停止線を設けたこと、不燃ごみ(発泡スチロール)対策として、産廃処分から新たな減容機の導入への切り替えやパレット対策など、事例を紹介しました。

2 M-EMSへの対応

弊社が取り組んでいる、M-EMSについては重点テーマとして、「屋外清掃活動の継続(場内美化日の活用等)」、「場内廃棄物排出量の削減」、「エコ商品の購入」の3つの項目で取り組み、場内関係事業者の皆さまのご尽力、ご理解やご協力により、目標が達成されていることなどを紹介しました。

3 食品監視の状況

保健所による食品監視の状況として、市場内で不要であった冷蔵庫の処分により不要物なども撤去され、新たな商品置き場として整備されたことや、商品の温度管理など、HACCPへの対応も含めて、関係事業者の皆さまのご努力により、継続して改善がみられたことを紹介しました。

また、一方で整理整頓や商品管理など、もうひと踏ん張り改善が期待される項目があること、などを報告しました。

4 その他

この研修会を契機に、関係事業者の皆さまが、社内でもしっかりと情報共有していただき、引き続き、環境衛生に取り組んでいただくよう、お願いしました。

【写真】

